（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　メリーフィールド中川			
○保護者評価実施期間	2026年1月10日	～	2026年2月2日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年1月10日	～	2026年2月2日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月9日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所を楽しみにされている	毎月のイベントは、同じ遊びを取り入れないよう工夫している	児童の興味をひくように、派手さにこだわっている
2	職員が、児童一人一人に向き合っている	児童からの要望に、可能な限り応えていくよう心掛けて、職員からのお願いも伝わるよう工夫している	職員と児童で、信頼関係を築く
3	児童にとっての「居場所」としての機能を備えている	学校・友人など日々抱える不満に、耳を傾けて聞いてくれる職員が多く勤務している	他者との上手な距離感の構築

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報公開が乏しい	プライバシーや個人情報保護の観点から、ＳＮＳやブログなどの発信を行っていない	プライバシー・個人情報などを厳しく管理した上で、支援の様子を、送迎の引き渡し時の口頭で報告や、メールでのやりとりを行なっていく
2	高校卒業後のサポートがない	高校卒業後のアフターフォローがないため、現利用者にとって、見通しが不明瞭な部分がある	高校卒業後も、保護者様に協力を仰ぎ、現利用者様の見通しを立てれるよう繋がりを強める
3	慢性的な職員不足	採用が難しい	求人活動に力を入れる

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	メリーフィールド中川

公表日　2026年　3月10日

利用児童数　２０名　　回収数　9名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1	1		人員不足を感じている	採用活動に尽力いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8			1		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	9					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7			2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1		5	3	他事業所の児童と関わることがあると聞いた	他事業所の関係で、交流がある時もございます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2		4	2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1		6	2		

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7		1	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4		1	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3			6		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	5			4	外出される際の配慮はなされていると感じる	当日の利用児童人数や、職員状況をみて外出判断をしております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7			2		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	8			1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8			1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	8			1	土曜日の開所を希望	職員の採用も含めて、休日の営業体制が整い次第、再開したい

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	メリーフィールド中川

公表日　2026年　3月　10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		学習スペースと運動スペースで分けて支援を行ってる	死角になる箇所には、職員の視線が届くような配置にする
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	2	3	本来、休日の職員に連絡するなどして、適正な人数配置を行っている	トラブル時に人員不足を感じる
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	3	パーテーション代わりに、ガムテープなどで目に見える形で、線を引き支援方法を分けて提供している	道具に劣化が生じているものがある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	学習スペースと運動スペースで分けて支援を行ってる	静かに過ごしたいご利用者様にとっては、居心地は良くないと思われる
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		個別で使用はできないが、要望があれば、解放できる	内側から鍵を閉めることが出来るので、遊び場としての使用は、禁じている
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	支援目標を共有して、達成度を話し合っている	常勤職員同士の共有は出来ているが、非常勤職員との共有には、改善が必要
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		実現可能なご意見には、早急に取り組んでいる。	より良い環境を目指すためにも、人員不足の解消を目指す
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		指摘された問題を後回しにせず、すぐ改善していく	事務局に現場での業務に対する理解度が低い
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	行っていないため、回答できない	第三者に見られても問題ないように、日々、気をつけていく
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	2	特になし	研修を受講する機会はあっても、開始時間によっては、参加が難しいことがある
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		作成したものを職員で共有し、共通の目標を意識している	特になし
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		職員全員の意見をまとめて計画案を作成している	特になし
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		作成に当たって、全職員の協力に意見を求めて、問題の解決に向けている。	ＯＴ・ＰＴ・ＳＴなどの専門職員がいないため、自主的な学習が求められる
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	5		必ず共有を行っている	特になし
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	特になし	入所時に記入をお願いしているが、期間が空いているご利用者様に更新をお願いする必要がある
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	2	特になし	本人支援のみ行っているが、地域連携や家庭連携も検討していきたい
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	職員全員で行う	特になし

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5		新しいものを取り入れていく姿勢を心がけている	特になし
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	2	個別活動・集団活動で分けていないが、必要に応じた目標に対しての支援を行っている	特になし
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	4	当日予想されるトラブルを前もって共有していくことで、見通しを立てている	職員の勤務時間が統一されていないため、始業時の打ち合わせが難しい
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	1	4	記録に残している	職員の勤務時間が統一されていないため、終業時の打ち合わせが難しい
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		必ず行っている	特になし
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		6か月以内に１度、担当職員を含めてモニタリング会議を開いて、見直しを行っている	特になし
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5		特に自立支援に力を入れている	職員不足により、余暇時間の遊び相手の職員が限られている
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		帰る時間までの過ごし方を自ら考えることが出来る支援を提供している	見守りの職員が不足している
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	2	必要に応じて、参加している	開催時間によっては、参加が難しい
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		5	必要に応じて、連携を行なう	特になし
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	1	カレンダー表を先月のうちにお渡しして、利用時間の調整を行なっている	特になし
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	4	必要に応じて連携を行なう	特になし
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		5	必要に応じて対応する	現利用者様に見通しを立てるためにも、卒業後の進路先を見学するなどして、交流を得たい
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	1	4	特になし	モニタリングの際に、顔を合わせることはある
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	機会を設けていない	特になし
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4	特になし	参加が難しい時間に開催されるため、人員を多く入れ、参加できる環境を整える
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1	日常の様子や普段との違いがあったら、その都度共有を行なっている	特になし
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5		機会はある	今後、取り入れることを検討している
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時に必ず説明しており、負担額に変更がある場合は、必ずお伝えしている	特になし
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1	確認を行なっている	子どもの意思が伴っていないことがある
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	5		詳細説明と共に、同意もいただいている	特になし

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		必要に応じて対応している	特になし
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5	開催の予定はない	特になし
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	1	迅速に対応し、当日中にご意見を記録している	営業時間外は対応が出来ない
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		特になし	プライバシーの観点からHP・SNSの発信は行なっていないが、顔を伏せた状態で通信を発行している
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		厳重に保管している	特になし
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		相手の伝えたい意志や、気持ちに寄り添って、一方的な会話にならないようにしている	特になし
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5	地域住民を招待する予定はない	特になし
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	職員間では共有できている	保護者様には、周知が出来ていない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		定期的に訓練を行なっており、想定される災害も毎回異なるようにしている	外に出る訓練は、職員を増やす必要があると感じた
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		契約時に確認を行なっている 必要な対応も同時に伺う	特になし
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	対象児童がいないが、いつでも対応することができる	特になし
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	作成する際、担当する職員に必ず確認している	安全な配置を心がけている
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	2	3	避難先は、契約時に説明している	浸透はしていない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	作成後は、職員研修に実際に発生した事例として参考にしている	特になし
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	定期的に研修を受けている	特になし
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		入所時に説明、了解を得ている	特になし